

科目名	単位数	学年	必修・選択	備考
古典B	2/4	3	必修	2, 3年分割履修

1 科目の概要・学習目標

古典の文章を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって、人生を豊かにする態度を育てる。

2 成績・評価

成績・評価の方法：各学期とも定期考査7割（そのうち2～3割を「国語頻出問題 1200」より出題）、残り3割を提出課題（ワークシート、出題、授業ノート、誤答ノート等）、小テスト、授業態度で評価する。

3 ■使用教科書△副教材

■三省堂「精選古典B（改訂版）」△三省堂「精選古典B学習課題ノート」△いっぴいな書店「Key&point 古文単語 330」

△いっぴいな書店「大学入試国語頻出問題 1200」△京都書房「新訂国語図説」

4 授業展開、形態・方法 2クラス3展開の習熟度別授業（各クラス28人程度）

・文法事項を踏まえて文章を読み、古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。

学期	月	領域	扱う教材	時数	定期考査	国語頻出問題 1200 範囲	評価方法
1	4		オリエンテーション	1	1学期	P. 200～	【定期考査】主に授業で学習した範囲からの出題。2～3割程度は国語頻出問題1200範囲から出題する。 【授業態度】授業内の態度・発言・発表（ペアやグループ学習にける共同の態度の観察）・授業ノート・ワークシート記入・Teams からの課題配信等 【提出課題】日々の授業における宿題・定期考査および実力テストの誤答ノート・学習課題ノート・実力テストの事前課題・スタディサブリからの課題配信・長期休業中の課題
	5	古文	大納言殿参り給ひて	12	期末考査	P. 258	
	6	漢文	三横	5			
	7	古文	和泉式部と清少納言	10	2学期	P. 272～	
2	9	漢文	三往、乃見	7	中間考査	P. 320	【定期考査を行わず、制作されたレポートおよび言語活動における内容を評価の対象とする。
	10	古文	うつろひたる菊	11	2学期	P. 322～	
	11	漢文	愚公移山	8	期末考査	P. 359	
	12		漢詩の鑑賞	4			
3	1	古文	古今和歌集仮名序	3			
	2		和歌の鑑賞	4			

5 学習方法・学習のポイント

〔予習〕①すらすら音読し、分からない語の読みや意味を調べ、要旨を捉える。（主に教科書・学習課題ノートを使用する）

②「スタサブリ」や「国語頻出問題 1200」を日頃から勉強し、文法の基本と語彙を増やしておく。

〔復習〕①音読し読み慣れる。②学習課題ノートの読解問題を解き、授業内容を補完する。③文法事項を定着するまで繰り返す。

③作品の文学史的位置、古典常識を調べて作品の理解を深める。

6 その他 スタディサブリを活用して、語彙力、読解力、基礎的な文法事項等を押さえる。また、実力・定期考査後には間違っ箇所を復習し、学び直しと自己分析、目標設定を目的とした「誤答ノート」を課す。特進クラスは、特別意識した授業を進めていく。